

麻酔科 Anesthesiology

1. スタッフ構成(2026年3月時点)

- 藤谷 太郎(副院長、中央病院経営改革本部長)
1986年愛媛大学医学部卒
専門分野:麻酔一般、集中治療、ペインクリニック
資格:日本専門医機構麻酔科専門医、日本麻酔科学会麻酔科認定医・麻酔科指導医、日本区域麻酔学会認定医、厚生労働省麻酔科標榜医・臨床研修指導医
- 奥田 康之(入院サポートセンター長)
1990年聖マリアンナ医科大学卒
専門分野:麻酔一般、集中治療
資格:日本専門医機構麻酔科専門医、日本麻酔科学会麻酔科認定医・麻酔科指導医、厚生労働省麻酔科標榜医・臨床研修指導医
- 中西 和雄(主任部長)
1991年愛媛大学医学部卒
専門分野:麻酔一般、産科麻酔
資格:日本専門医機構麻酔科専門医、日本麻酔科学会麻酔科指導医、厚生労働省麻酔科標榜医・臨床研修指導医
- 矢野 雅起(部長、集中治療センター長、集中治療室長)
1994年愛媛大学医学部卒
専門分野:麻酔一般、集中治療
資格:日本専門医機構麻酔科専門医、日本麻酔科学会麻酔科指導医、日本集中治療医学会集中治療専門医、厚生労働省麻酔科標榜医・臨床研修指導医
- 程野 茂樹(部長)
2000年長崎大学医学部卒
専門分野:麻酔一般、成人心臓麻酔、災害医療(DMAT)
資格:日本専門医機構麻酔科専門医、日本麻酔科学会麻酔科指導医、日本医師会認定産業医、厚生労働省日本DMAT統括DMAT登録者・麻酔科標榜医・臨床研修指導医
- 品川 育代(部長)
2004年愛媛大学医学部卒
専門分野:麻酔一般、小児麻酔、緩和ケア
資格:日本専門医機構麻酔科専門医、日本麻酔科学会麻酔科認定医・麻酔科指導医、日本小児麻酔学会認定医、厚生労働省麻酔科標榜医・臨床研修指導医
- 菊池 幸太郎(部長)
2005年高知大学医学部卒
専門分野:麻酔一般、成人心臓麻酔
資格:日本専門医機構麻酔科専門医、日本麻酔科学会麻酔科指導医、日本心臓血管麻酔学会心臓血管麻酔専門医、日本周術期経食道心エコー委員会(JB-POT)認定医、厚生労働省麻酔科標榜医・臨床研修指導医
- 高柳 友貴(部長)
2010年徳島大学医学部卒
専門分野:麻酔一般、成人心臓麻酔、集中治療
資格:日本麻酔科学会麻酔科専門医・麻酔科認定医、日本周術期経食道心エコー委員会(JB-POT)認定医、日本集中治療医学会集中治療専門医、厚生労働省麻酔科標榜医・臨床研修指導医
- 佐々木 知恵(部長)
2010年高知大学医学部卒
専門分野:麻酔一般
資格:日本専門医機構麻酔科専門医、日本麻酔科学会麻酔科認定医・麻酔科指導医、厚生労働省麻酔科標榜医・臨床研修指導医

- 和田 彰平(医長)
2016年愛媛大学医学部卒
専門分野:麻酔一般
資格:厚生労働省麻酔科標榜医・臨床研修指導医
- 足立 良太(医長)
2018年愛媛大学医学部卒
専門分野:麻酔一般
資格:厚生労働省麻酔科標榜医
- 宮内 満里奈(専攻医)
2021年徳島大学医学部卒
専門分野:麻酔一般
資格:厚生労働省麻酔科標榜医
- 吉良 美香(専攻医)
2021年愛媛大学医学部卒
専門分野:麻酔一般
資格:厚生労働省麻酔科標榜医
- 鍋田 多恵子(診療委託)
- 原田 知実(診療委託)
- 越智 貴紀(診療委託)
- 高石 和(診療委託)
- 土手 健太郎(診療委託)
- 原田 雅光(診療委託)
- 上松 敬吾(診療委託)

2. 実績

2025年の総手術件数は7,733件でした。麻酔科管理の手術件数は5,027件で、このうち1,135件(22.6%)が緊急手術でした。

■ 麻酔科管理手術件数

(1) 麻酔法別統計

麻酔法	2021	2022	2023	2024	2025
全身麻酔(吸入)	2,592	2,477	2,607	2,657	2,818
全身麻酔(TIVA)	1,314	1,377	1,508	1,501	1,376
全身麻酔(吸入)+硬・脊・伝	284	316	320	301	364
全身麻酔(TIVA)+硬・脊・伝	189	221	218	166	135
脊椎+硬膜外麻酔	4	2	3	4	3
硬膜外麻酔	3	3	3	2	2
脊椎麻酔	345	329	281	304	278
伝達麻酔	12	6	9	3	2
その他	46	39	38	51	49
合計	4,789	4,770	4,987	4,989	5,027

(2) ASA分類別統計

ASA分類	2021	2022	2023	2024	2025
1	609	468	500	486	407
2	2,055	2,144	2,373	2,446	2,531
3	1,072	1,069	1,034	901	876
4	48	27	79	70	81
5	2	1	0	0	0
6	0	0	0	0	0

1E	162	97	121	105	112
2E	440	518	531	588	567
3E	291	335	256	281	334
4E	65	86	60	76	91
5E	45	25	33	36	28
6E	0	0	0	0	0

(3) 手術部位別統計

手術部位	2021	2022	2023	2024	2025
脳神経・脳血管	227	263	249	212	237
胸腔・縦隔	166	163	156	175	167
心臓・血管	467	444	491	523	543
胸腔・腹部	3	12	7	12	14
上腹部内臓	728	732	801	739	725
下腹部内臓	1,019	993	1,116	1,059	1,012
帝王切開	327	325	276	289	275
頭頸部・咽頭部	554	561	529	594	606
胸壁・腹壁・会陰	362	366	442	435	475
脊椎	342	330	342	345	370
股関節・四肢	551	552	540	551	547
検査	1	4	3	3	9
その他	42	25	35	52	47

(4) 年齢別統計

年齢	2021	2022	2023	2024	2025
～1 か月	11	19	16	15	13
～12 か月	45	41	34	26	33
～5 歳	148	124	169	154	160
～18 歳	220	203	209	201	190
～65 歳	2,098	2,075	2,128	2,092	2,053
～85 歳	2,032	2,012	2,166	2,255	2,314
86 歳～	235	296	265	246	264

3. 2026 年度目標

(1) 安全で良質な麻酔医療の提供

- ・入院サポートセンターや院内の各部署と連携を図り、麻酔科術前診察を充実させて周術期の安全性の向上に努めます。
- ・全身麻酔、脊髄くも膜下麻酔や硬膜外麻酔法、各種の神経ブロック、生体情報モニタリング、エコーガイド下血管穿刺法、困難気道時の気道確保法等をガイドラインに沿った標準的な方法で実施し、安全な麻酔の提供に努めます。
- ・末梢神経ブロックや麻薬の持続鎮痛などを用いた多角的で良質な術後の痛みの緩和を提供します。
- ・術後の嘔気嘔吐対策を積極的に行います。
- ・集中治療センターや各診療科と連携して、術後早期回復プログラムを促進し、早期の離床を図ります。
- ・薬剤部と連携して麻酔関連薬剤の確保に努め、標準的な麻酔医療が持続的に提供できるように努めます。

(2) 集中治療の提供

- ・重症症例の早期回復を目標に、集中治療センターと連携して人工呼吸、体外循環、血液浄化等の高度医療を提供します。
- ・集中治療の標準化を図ります。

(3) 業務改善

- ・業務内容の見直しを進め、働き方改革のA水準を遵守できるよう、労働環境の改善に努めます。
- ・限られた人的資源を有効に活用して、必要な手術を適切に受けることができ、かつ、緊急手術への柔軟な対応ができる体制を維持します。
- ・医療材料の見直しを図り、コスト削減に努めます。

4. 学術関係

(1) 学会発表および講演

1. 矢野雅起、土手健太郎、高柳友貴. 続・日本の集中治療の源流～集中治療事始め、守屋博の研究. 第 52 回日本集中治療医学会学術集会. 福岡 (2025.3.14-16)
2. 上松敬吾、中西和雄、高柳友貴、矢野雅起、藤谷太郎. 食道癌粒子線治療後の左気管支食道瘻、急性呼吸不全に対し、右用 double-lumen tube で呼吸管理を行った 1 例. 第 52 回日本集中治療医学会学術集会. 福岡 (2025.3.14-16)
3. 高柳友貴、藤谷太郎、矢野雅起、土手健太郎. 当院 ICU における早期離床・リハビリテーションの中断原因. 第 52 回日本集中治療医学会学術集会. 福岡 (2025.3.14-16)
4. 武田泰子、藤谷太郎. 胸膜の腹側移動を伴わない胸部傍脊椎ブロックは交感神経遮断作用が减弱する. 日本区域麻酔学会第 12 回学術集会. 埼玉 (2025.4.18-19)
5. 中西智紀、中西和雄、越智貴紀、菊池幸太郎、藤谷太郎. 下咽頭に脱落した義歯の内視鏡処置による位置移動が原因で挿管困難となった症例の経験. 日本麻酔科学会第 72 回学術集会. 神戸 (2025.6.5-7)
6. 武田泰子、宇都宮健、山岡傳一郎. 膀胱癌術後の治療抵抗性の慢性腹痛症に対し漢方治療が奏功した一症例. 第 75 回日本東洋医学会学術総会. 東京 (2025.6.6-8)
7. 矢野雅起、高柳友貴、中西和雄、土手健太郎. 溶血連鎖球菌感染症による壊死性筋膜炎の一例. 日本集中治療医学会第 9 回中国・四国支部学術集会. 徳島 (2025.7.19)
8. 宮内満里奈、品川育代、菊池幸太郎、奥田康之、吉良美香、藤谷太郎. BMI58kg・m² の高度肥満患者のロボット支援腹腔鏡下腎部分切除術における全身麻酔の経験. 日本麻酔科学会中国・四国支部第 62 回学術集会. 鳥取 (2025.9.6)
9. 佐々木凜来、中西和雄、矢野雅起、高柳友貴、藤谷太郎、西原佑(愛媛大学). マンシエット測定部位と同側の末梢静脈路からのインジゴカルミン静注により皮膚染色を認めた 1 例. 日本麻酔科学会中国・四国支部第 62 回学術集会. 鳥取 (2025.9.6)
10. 武田泰子. 神経ブロック治療とガルカネズマブの併用を行なった慢性片頭痛の一例. 第 53 回日本頭痛学会総会. 横浜 (2025.11.21-22)

(2) 論文・著書

1. 中西智紀、中西和雄、上松敬吾、藤谷太郎、西原佑(愛媛大学). 経皮的僧帽弁接合不全修復術に伴う医原性心房中隔欠損により高度な右左シャントを生じた 1 症例. 麻酔 74 巻(12 号). 800-805 (2025.12.10)